

北海道立農業試験場資料 第12号

昭和57年 2月

「昭和56年 8月豪雨」の農作物被害解析

目 次

I 昭和56年の気象経過と特徴	1
1. 気象経過	1
2. 本年の特徴	2
II 水 稲	7
1. 生育経過と調査目的	7
2. 調査の材料と方法	8
3. 結 果	9
4. 考察及び問題点	11
5. 病害虫の発生状況	19
III 畑 作 物	23
要 約	23
1. 大 豆	23
2. 小 豆	31
3. 高級菜豆	37
4. 秋播小麦	37
5. 春播小麦	38
6. ばれいしょ	39
7. てん菜	40
8. 総合考察	45
9. 病害虫の発生状況	46
IV 園 芸	49
野 菜	49
はじめに	49
1. 調査の背景	49
2. 調査の概要	49
3. 調査結果	50
4. 病害虫の発生状況	85
花 き	85

V 飼料作物	86
要 約	86
1. 調査対象地点の選定と農家の概要	86
2. 被災時の生育状況と浸冠水の程度	87
3. 被災後における生育経過	87
4. 被害解析	88
5. 被災後における対策	90
6. その他（乳牛の被害と対策）	91
VI 特殊障害	96
1. 水害作物すき込み跡地の施肥対策	96
2. 奈井江火力発電所の灰の流水について	100
3. 空知支庁管内転作小麦の品質と8月豪雨の関係について	101
4. 台風15号による塩害について	104
参考資料	106
I 災害時の気象	
1. 昭和56年8月3日から6日にかけての前線と台風第12号による北海道の大雨	
2. 昭和56年8月21日から23日までの台風第15号と前線による大雨	
3. 昭和56年9月3日から4日にかけての台風第18号から変わった低気圧と前線による渡島桧山地方を中心とした大雨	
II 農作物の被害状況	
1. 低温及び台風12、15号並びに大雨による農作物の総被害内訳	
III 8月豪雨などに伴う多発生病害虫の発生概要	